

(講座) 分子創薬科学 (研究室) 薬品製造化学
(氏名) 高橋 圭介 (職名) 助教

【研究テーマ】

1. 効率的有機分子構築法の開発研究
2. 生理活性天然物の合成研究

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. K. Takahashi, N. Haraguchi, J. Ishihara, S. Hatakeyama: Synthetic studies directed toward kaitocephalin: a highly stereocontrolled route to the right-hand pyrrolidine core, *Synlett*, **(5)**, 671-674 (2008). (IF: 2.763)
2. S. Shibahara, M. Fujino, M. Tashiro, K. Takahashi, J. Ishihara, S. Hatakeyama: Asymmetric Total Synthesis of (+)-Phoslactomycin B, *Org. Lett*, **10** (11), 2139-2142 (2008). (IF: 4.802)
3. K. Takahashi, M. Midori, K. Kawano, J. Ishihara, S. Hatakeyama: Entry to Heterocycles Based on Indium-Catalyzed Conia-Ene Reactions: Asymmetric Synthesis of (-)-Salinosporamide A, *Angew. Chem. Int. Ed*, **47** (33), 6244-6246 (2008). (IF: 10.031)
4. K. Morokuma, Y. Taira, Y. Uehara, S. Shibahara, K. Takahashi, J. Ishihara, S. Hatakeyama: Asymmetric synthesis of (+)-trachyspic acid, *Tetrahedron Lett* **49** (42), 6043-6045 (2008) (IF: 2.615)

【学会発表】

A 国際学会

(A-b) 一般講演

1. Keisuke Takahashi, T. Matsumura, J. Ishihara, S. Hatakeyama: Syntheses of Dysiherbaine and Neodysiherbaine A, Potent Glutamate Receptor Agonists: The 12th Japan-Korea Joint Symposium on Drug Design and Development, Sendai, May, 15 (2008).
2. Setsuya Shibahara, M. Fujino, K. Takahashi, T. Matsumura, J. Ishihara, S. Hatakeyama: Synthesis of Phoslactomycin B, a potent PP2A Inhibitor: The 12th Japan-Korea Joint Symposium on Drug Design and Development, Sendai, May, 15 (2008).
3. Keisuke Takahashi, T. Matsumura, J. Ishihara, S. Hatakeyama: Highly Stereocontrolled Total Syntheses of Dysiherbaine and Neodysiherbaine A, Potent Glutamate Receptor Agonists: IUPAC 17th International Conference on Organic Synthesis, Daejeon, Korea, June, 24 (2008).

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 緑 美智子、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：プロテアソーム阻害活性天然物 Salinosporamide A の全合成：日本薬学会第 128 年会、横浜、平成 20 年 3 月 27 日
2. 高橋圭介、川野 桂、緑 美智子、石原 淳、畑山 範：インジウムエノラートのアルキンへのカルボメタル化を鍵とする新規複素環合成：日本薬学会第 128 年会、横浜、平成 20 年 3 月 27 日
3. 芝原攝也、藤野正堂、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：Phoslactomycin B の全合成：日本薬学会第 128 年会、横浜、平成 20 年 3 月 27 日
4. 今井直子、Evans Onyango、鶴本穰治、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：ネオオキサゾロマイシンの全合成：日本薬学会第 128 年会、横浜、平成 20 年 3 月 27 日
5. 近藤 維志、高橋 圭介、石原 淳、畑山 範：Marinomycin A の合成研究：日本薬学会第 128 年会、横浜、平成 20 年 3 月 27 日
6. 高橋圭介、松村貴志、石原 淳、畑山 範：Dysiherbaine と neodysiherbaine A の立体制御合成：第 6 回次世代シンポ、東京、平成 20 年 5 月 30 日
7. 江藤康平、今井直子、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：オキサゾロマイシン類抗生物質の合成研究：第 25 回有機合成化学セミナー、阿蘇、平成 20 年 9 月 8 日
8. 芝原攝也、藤野正堂、田代泰理、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：Phoslactomycin B の全合成：第 25 回有機合成化学セミナー、阿蘇、平成 20 年 9 月 8 日
9. 芝原攝也、藤野正堂、田代泰理、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：PP2A 阻害活性天然物 Phoslactomycin B の全合成：第 50 回天然有機化合物討論会、福岡、平成 20 年 10 月 1 日
10. 諸熊賢治、多比良優子、上原優美子、芝原攝也、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：(+)-トラキスプ酸の不斉全合成、第 34 回反応と合成の進歩シンポジウム、京都、平成 20 年 11 月 4 日
11. 多比良優子、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：キニジンの不斉合成研究：第 25 回日本薬学会九州支部大会、延岡、平成 20 年 12 月 6 日
12. 徳田宙久、西野 幸宏、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：クルチオライドの合成研究：第 25 回日本薬学会九州支部大会、延岡、平成 20 年 12 月 6 日
13. 山口 峻、高橋圭介、石原 淳、畑山 範：ギムノジミンの合成研究：第 25 回日本薬学会九州支部大会、延岡、平成 20 年 12 月 6 日

【研究費取得状況】

1. グルタミン酸受容体作用性天然アミノ酸の合成研究；科学研究費補助金、若手研究(B)

【過去の研究業績総計】

原著論文（欧文）	18 編	（邦文）	0 編
総説（欧文）	0 編	（邦文）	0 編

著書	(欧文)	0 編	(邦文)	0 編
紀要	(欧文)	0 編	(邦文)	0 編
特許		0 件		